

“光コラボレーションモデル” ～ 新たな価値創造への貢献 ～



2014年5月13日

日本社会は少子高齢化や環境エネルギー問題等様々な課題を抱えつつ、ICT利活用による解決は遅れ気味

NTT東西は世界最高水準の光アクセスインフラを構築

一方で光サービスの伸びは鈍化、固定・移動融合サービスは未成熟

- NTT東西は光アクセスの「サービス卸」をスタート
- 多様なプレイヤーの新たな価値創造をお手伝いすることでICT市場を活性化
- 更には社会課題の解決や日本の産業競争力強化へ貢献

- NTT東西による光アクセスの「サービス卸」
 - 光アクセスの本格的「サービス卸」は**世界初**
 - 幅広い分野の多様なプレイヤーに**公平に提供**
 - 現行の法制度下で提供可能
(従来の接続制度下における設備等の提供も継続)
- NTT東西は「**バリューパートナー (Value Added Enabler)**」
として多様なプレイヤーによる新たなサービス創出を
下支え (ビジネスモデルの変革)



「光コラボレーションモデル」

従来

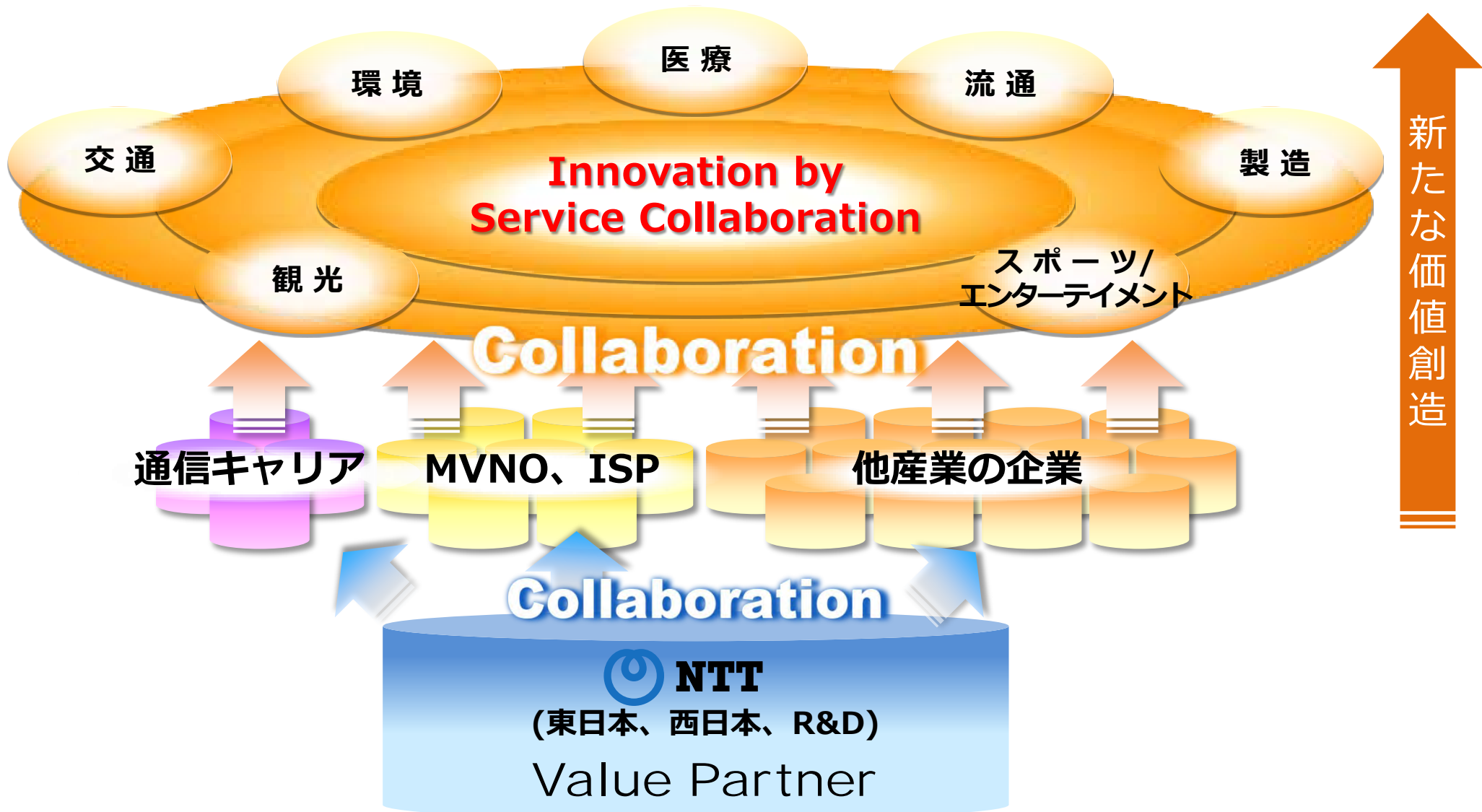
NTT東西が、直接、
光アクセスサービスを
エンドユーザに提供

B2C

「光コラボレーションモデル」

多様なプレイヤーが、
NTT東西から光アクセスの
「サービス卸」を受け、
自社の強みと組み合わせ、
自社サービスとして
エンドユーザに提供

B2B2C



「光コラボレーションモデル」の活用イメージ (健康・医療分野)



- 通信事業者 : 通信キャリア、MVNO、ISPの皆様が固定・移動連携サービスを提供
- 他産業プレイヤー : 医療機関、家電メーカー、ハウスメーカー等、幅広い産業分野の皆様が連携し、健康をサポートするサービスをワンストップで提供

健康状態モニタリング (バイタルセンサー)



遠隔受診、健康相談



運動提案



食事の提案、食材配送



連携

健康のトータルサポートサービス

通信キャリア、
MVNO、ISP

医療機関

家電
メーカー

ハウス
メーカー

スポーツ
ジム

外食・中食
企業

光アクセス「サービス卸」



(東日本、西日本、R&D)

サービス提供プレイヤーのメリット

- **固定と無線を意識しない**通信環境により、
多様な産業の**リアルビジネスと通信を融合**
させた新サービスを実現可能に

お客さま(エンドユーザ)のメリット

- 多様なプレイヤーが提供する**価値創造**を通じた
革新的なサービスを選択可能に

今後のスケジュール



2014年度 第1四半期

★
本日

第2四半期

★
NTT東西が
概要(提供条件等)
を提示

第3四半期～

提供開始

事業者様向け事前お問い合わせ窓口

NTT東日本	ビジネス開発本部	03-5359-7159	hikari_collabo@ml.east.ntt.co.jp
NTT西日本	ビジネスデザイン部	06-4793-5771	hikari_collabo@ml.hq.west.ntt.co.jp



Next Value Partner

for

Transformation

of Business models and Lifestyle

by

Trusted Solutions

*of Global, Secure, End-to-end,
and Full-line ICT services*